



OLEDモニターユー ザーマニュアル

AG326UZD2

本製品はOLEDディスプレイであるため、焼き付き（イメージリテンション）のリスクを低減するには定期的な画面メンテナンスが必要です。

AOC

安全	1
表記規則	1
電源	2
設置	3
清掃	4
その他	5
設定	6
同梱内容	6
スタンドおよびベースの設置	7
モニターの調整	8
モニターの接続	9
壁掛け設置	10
アダプティブシンク機能	11
HDR	12
調整	13
ホットキー	13
OSDキー操作ガイド（メニュー）	14
OSD設定	16
ゲーム設定	17
輝度	19
OLEDケア／追加機能	21
カラーセットアップ	23
オーディオ	25
ライトFX	26
PIP設定	27
OSD設定	28
LEDインジケータ	29
トラブルシューティング	30
仕様	31
一般仕様	31
AOCモニター パネル画素欠陥ポリシー	33
プリセットディスプレイモード	35
ピンアサインメント	37
プラグアンドプレイ	38

安全

表記規則

以下の小節では、本ドキュメントで使用される表記規則について説明します。

注記、注意、警告

本ガイドでは、テキストの一部がアイコンとともに太字または斜体で表示される場合があります。これらのテキストブロックは「注記」「注意」「警告」であり、次のように使用されます。



注記：「注記」は、コンピューターシステムをより効果的に使用するための重要な情報を示します。





注意：「注意」は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避する方法を説明します。





警告：「警告」は、身体への危害の可能性を示し、その問題を回避する方法を説明します。一部の警告は、異なる形式で表示され、アイコンが付かない場合があります。このような場合、警告の具体的な表示形式は規制当局により定められています。


電源


 モニターは、ラベルに記載されている種類の電源からのみ使用してください。ご自宅に供給されている電源の種類が不明な場合は、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

 このモニターには3極接地プラグ（第3の接地ピン付き）が付属しています。安全機能として、このプラグは接地された電源コンセントにのみ差し込めます。お使いのコンセントが3極プラグに対応していない場合は、資格のある電気工事に正しいコンセントの設置を依頼するか、アダプターを使用して機器を安全に接地してください。接地プラグの安全機能を無効にしないでください。

 雷雨時や長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。これにより、電圧サージによるモニターの損傷を防げます。

 電源タップや延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷により、火災や感電の原因となるおそれがあります。

 正常な動作を確保するため、このモニターはUL認定を受けた、100～240V AC、最小5Aの適切な仕様のコンセントを備えたコンピューターとのみ使用してください。

 壁面コンセントは装置の近くに設置し、いつでも簡単にアクセスできるようにしてください。

設置

! 不安定な台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上にモニターを設置しないでください。モニターが落下すると、人にけがを負わせたり、本製品に重大な損傷を与えたりするおそれがあります。メーカーが推奨する、または本製品付属のカート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルのみを使用してください。製品の設置にあたっては、メーカーの指示に従い、メーカー推奨の取付アクセサリーを使用してください。製品とカートと一緒に移動させる際は、十分に注意してください。

! モニターキャビネットのスロットに、いかなる物体も押し込まないでください。回路部品が損傷し、火災や感電を引き起こすおそれがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

! 本製品の前面を床に置かないでください。

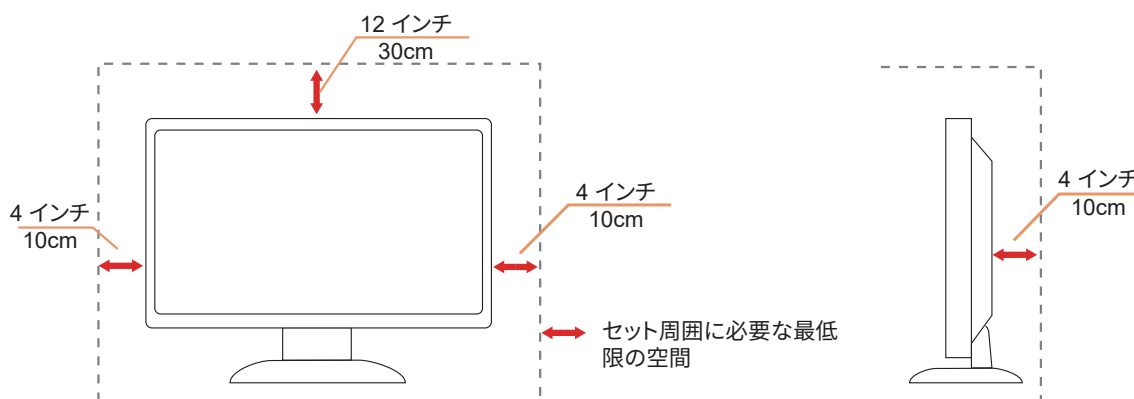
! モニターを壁または棚に取り付ける場合は、メーカー承認の取付キットを使用し、キットの取扱説明書に従ってください。

! 下図のように、モニターの周囲に十分なスペースを確保してください。そうしないと、空気の循環が不十分になり、過熱によって火災やモニターの損傷を引き起こすおそれがあります。


! パネルがベゼルから剥がれるなどの損傷を防ぐため、モニターの下向き傾斜角度が -5 度を超えないようにしてください。下向きに 5 度を超える傾斜角を設定した場合、モニターの損傷は保証の対象外となります。


モニターをスタンドに設置する際は、以下の図に示すモニター周囲の推奨換気スペースを確保してください。

スタンド設置時



お手入れ


 キャビネットは、水で湿らせた柔らかい布で定期的に清掃してください。


 清掃には、柔らかい綿布またはマイクロファイバー布を使用してください。布は湿らせてほぼ乾いた状態にしてください。液体が筐体内部に入らないように注意してください。




 製品を清掃する前に、必ず電源コードを抜いてください。


その他

 製品から異常な臭い、音、または煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターにお問い合わせください。

 通気孔がテーブルやカーテンなどでふさがれていないことを確認してください。

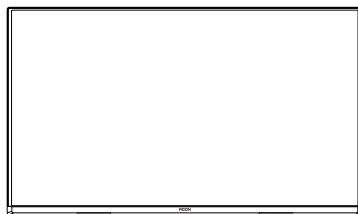
 OLEDモニターを動作中に強い振動や衝撃が加わる環境で使用しないでください。

 モニターを動作中または輸送中に叩いたり落としたりしないでください。

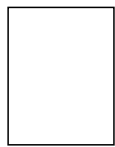
 このOLED製品を24時間以上連続して使用することは推奨されません。この使用時間を超えると、画像残像(バーンイン)が発生する可能性があります。焼き付きの発生確率を低減するため、本製品は複数の技術を採用しています。メンテナンスサイクルには約10分かかります。詳細については、「画面メンテナンス」の項をご参照ください。

セットアップ

同梱品



OLED Monitor



Quick Start Guide

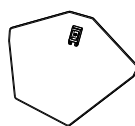
*



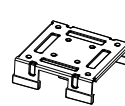
Warranty card



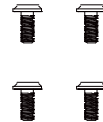
Stand



Base



Wall Mount Bracket



Wall Mount Screws



Stand Screws



Screwdriver



Power Cable

*



DisplayPort Cable

*



HDMI Cable

*



USB Cable

*



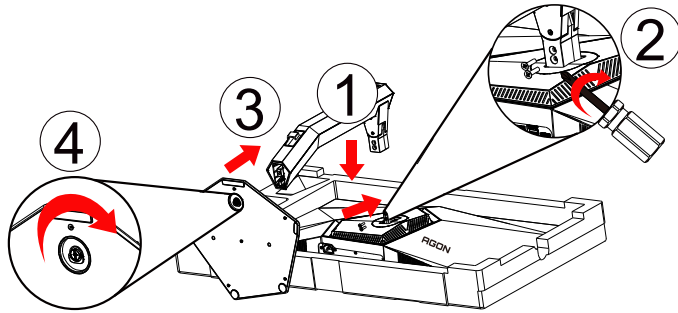
USB C-C Cable

*すべての国および地域で全種類の信号ケーブルが付属するわけではありません。詳細は現地の販売店またはAOC支社にお問い合わせください。

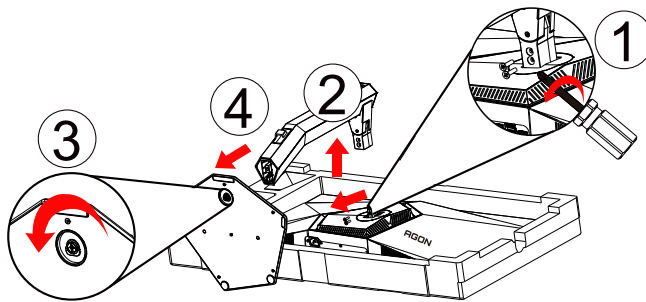
スタンドおよびベースの取り付け

以下の手順に従って、ベースの取り付けまたは取り外しを行ってください。

取り付け手順：



取り外し手順：

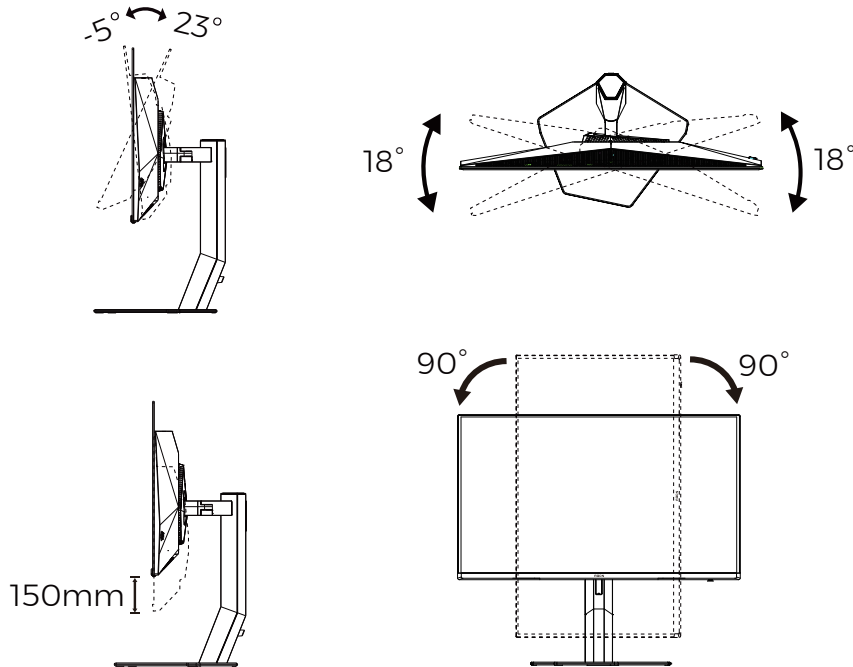


モニターの調整

最適な視聴環境を得るために、モニター全面を正面から見たうえで、ご自身の好みに合わせてモニターの角度を調整することを推奨します。

モニターを安定させるためにスタンドを持って固定し、角度を調整する際はベゼルのみを把持してください。

モニターは以下のように調整できます。



注意：

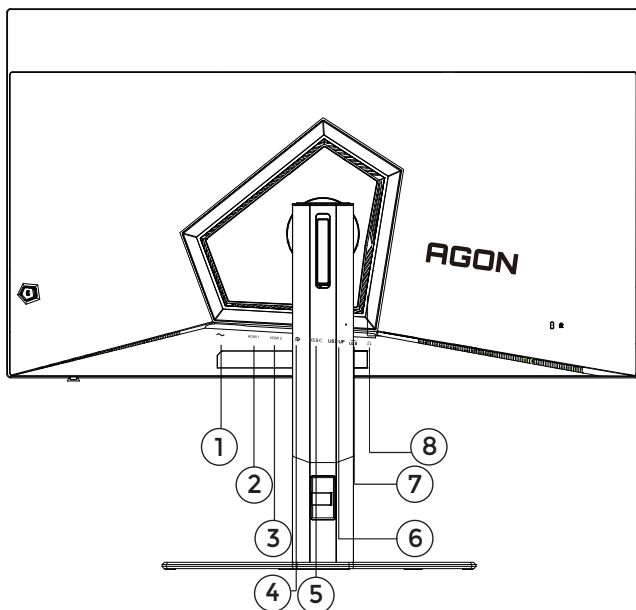
角度を変更する際は、OLED画面に触れないでください。OLED画面に触れると損傷する恐れがあります。

警告：

1. パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターを -5 度を超えて下方に傾斜させないでください。
2. モニターの角度調整中に画面を押さないでください。ベゼルのみを持って操作してください。

モニターの接続

モニター背面のケーブル接続：



1. 電源
2. HDMI1
3. HDMI2
4. DisplayPort
5. USB Type-C
6. USB3.2 Gen1 アップストリーム
7. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム+高速充電 ×1
USB3.2 Gen1 ダウンストリーム ×1
8. イヤホン

PCに接続

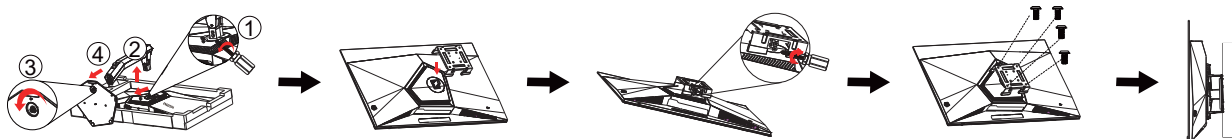
1. ディスプレイ背面の電源コードをしっかりと接続してください。
2. コンピューターの電源をオフにし、電源ケーブルを抜いてください。
3. ディスプレイ信号ケーブルをコンピューターのビデオ端子に接続してください。
4. コンピューターおよびディスプレイの電源コードを近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピューターとディスプレイの電源を入れてください。

モニターに画像が表示されれば、インストールは正常に完了しています。モニターに画像が表示されない場合は、「トラブルシューティング」の項をご参照ください。

機器を保護するため、接続を行う前に必ずPCおよびOLEDモニターの電源をオフにしてください。

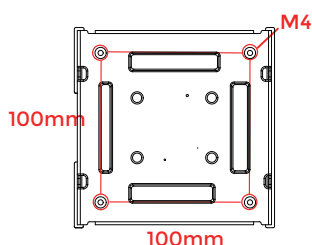
壁掛け

別売の壁掛けアームを取り付ける準備

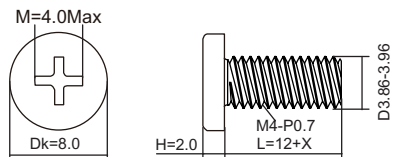


このモニターは、別途購入した壁掛けアームに取り付けることができます。この作業の前には電源を切断してください。以下の手順に従ってください。

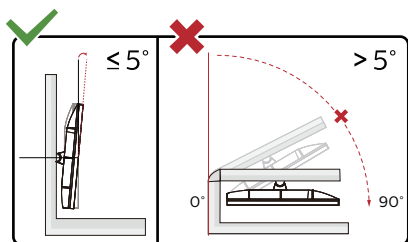
1. スタンドを外してください。
2. 壁掛けアームのメーカーの説明書に従って、アームを組み立ててください。
3. 壁掛けアームをモニター背面に取り付けてください。アームの穴とモニター背面の穴を合わせてください。
4. 4本のネジを穴に差し込み、しっかりと締めてください。
5. ケーブルを再接続してください。壁への取り付け方法については、別売の壁掛けアーム付属の取扱説明書をご参照ください。



壁掛けハンガーのネジ仕様：
M4*(12+X)mm (X= 壁掛けブラケットの厚み)



注：VESA規格の取り付け用ネジ穴は、すべてのモデルに搭載されているわけではありません。詳細は販売店またはAOC公式窓口にお問い合わせください。



実際のデザインは図面と異なる場合があります。

警告：

1. パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターを-5度を超えて下方に傾斜させないでください。
2. モニターの角度調整中に画面を押さないでください。ベゼルのみを持って操作してください。

アダプティブシンク機能

1. アダプティブシンク機能はDisplayPort/HDMI/USB Type-Cで動作します
2. 対応グラフィックスカード：以下の推奨リストをご参照ください。また、www.AMD.comにアクセスして確認することもできます。

グラフィックスカード

- Radeon™ RX Vegaシリーズ
- Radeon™ RX 500シリーズ
- Radeon™ RX 400シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300シリーズ（R9 370/X、R7 370/X、R7 265を除く）
- Radeon™ Pro Duo（2016年モデル）
- Radeon™ R9 Nanoシリーズ
- Radeon™ R9 Furyシリーズ
- Radeon™ R9/R7 200シリーズ（R9 270/X、R9 280/Xを除く）

プロセッサ

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

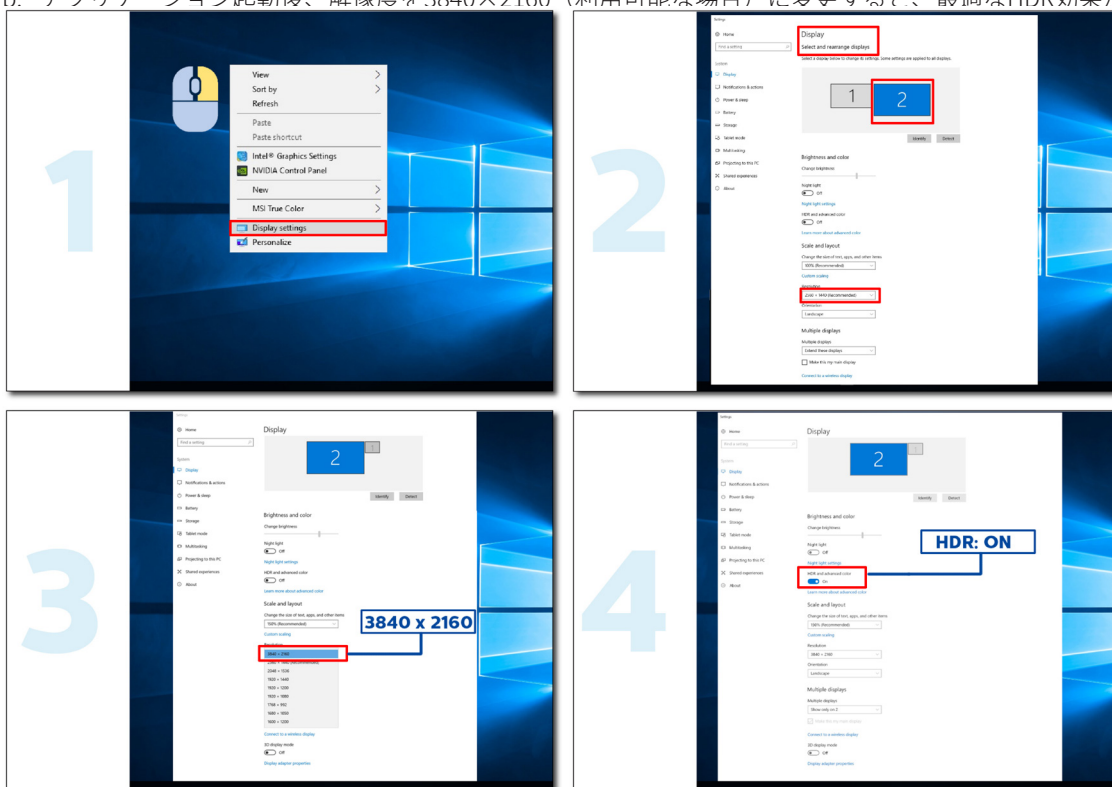
HDR

HDR10フォーマットの入力信号に対応しています。

プレーヤーおよびコンテンツが対応している場合、ディスプレイはHDR機能を自動的に有効化することがあります。お使いのデバイスおよびコンテンツの互換性については、デバイスメーカーおよびコンテンツプロバイダーにお問い合わせください。自動有効化機能を使用しない場合は、HDR機能を「オフ」に設定してください。

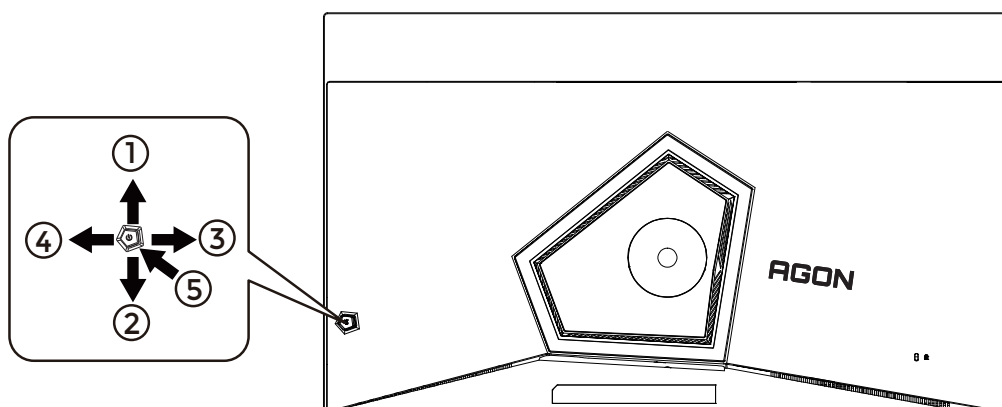
注:

1. Windows 10 バージョン1703より古いバージョンでは、DisplayPort/HDMIインターフェースに特別な設定は不要です。
2. Windows 10 バージョン1703では、HDMIインターフェースのみ利用可能で、DisplayPortインターフェースは使用できません。
3. 表示設定：
 - a. 表示解像度は3840×2160に設定されており、HDRはあらかじめオンになっています。
 - b. アプリケーション起動後、解像度を3840×2160（利用可能な場合）に変更すると、最適なHDR効果が得られます。



調整中

ホットキー



1	ソース／上
2	ダイヤルポイント／下
3	ユーザーキー（ゲームモード）／左
4	ライトFX／右
5	電源／メニュー／決定

電源／メニュー／決定

電源ボタンを押してモニターの電源を入れてください。

OSDが表示されていないときは、押してOSDを表示するか選択を確定してください。約2秒間押し続けると、モニターの電源がオフになります。

ダイヤルポイント／下

OSDが表示されていないときは、「ダイヤルポイント」ボタンを押してダイヤルポイントを表示／非表示にします。

ユーザーキー（ゲームモード）／左

ユーザー設定の左キーのショートカットメニュー：ゲームモード／スナイパースコープ／フレームカウンター／ピクセルリフレッシュ

デフォルトはゲームモードです。

OSDが表示されていないときは、「左」キーを押してゲームモード機能を開き、「左」または「右」キーでゲームの種類（FPS、RTS、レーシング、ゲーマー1、ゲーマー2、ゲーマー3）に応じたゲームモードを選択します。

ライトFX／右

OSDが表示されていないときは、「右」キーを押してライトFX機能を有効にします。

ソース／上

OSDが閉じているときは、「ソース／オート／上」ボタンを押すとソースホットキー機能になります。

OSDキー操作ガイド（メニュー）



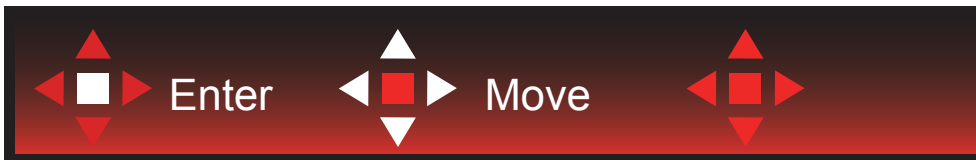
決定：Enterキーを押して次のOSDメニューに移動します
移動：左／上／下キーでOSDメニューの選択項目を移動します
終了：右キーを押してOSDを終了します



決定：Enterキーを押して次のOSDメニューに移動します
移動：右／上／下キーでOSDメニューの選択項目を移動します
終了：左キーを押してOSDを終了します



決定：Enterキーを押して次のOSDメニューに移動します
移動：上／下キーでOSDメニューの選択項目を移動します
終了：左キーを押してOSDを終了します



移動：左／右／上／下キーでOSDメニューの選択項目を移動します



終了：左キーを押して前のOSDメニューに戻ります
決定：右キーを押して次のOSDメニューに移動します
選択：上／下キーでOSDメニューの選択項目を移動します



決定：Enterキーを押して設定を適用し、前のOSDメニューに戻ります
選択：下キーでOSD設定を調整します



選択：上／下キーでOSD設定を調整します

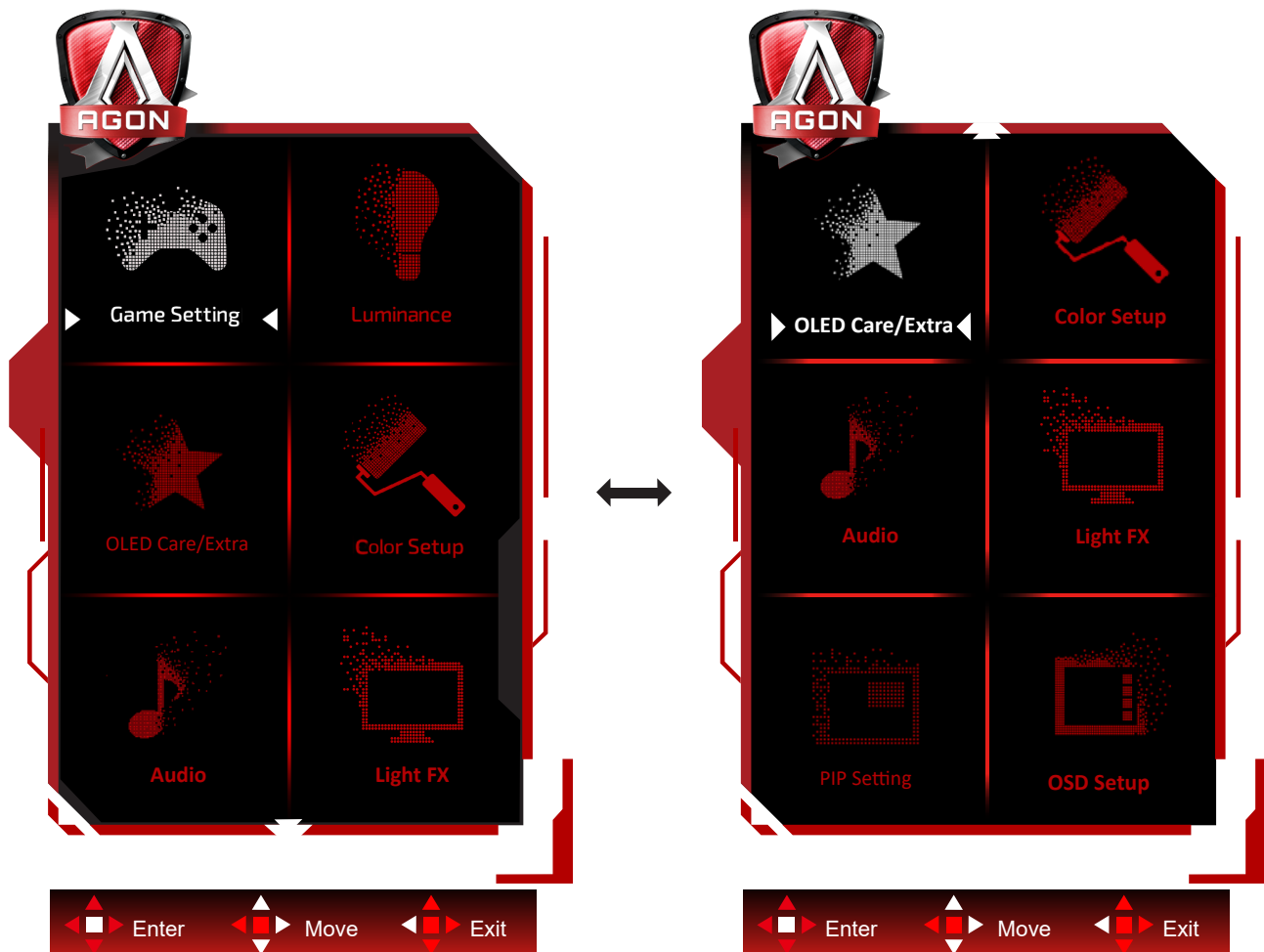


決定：Enterキーを押して前のOSDメニューに戻ります

選択：左／右キーでOSD設定を調整します

OSD設定


操作キーに関する基本的かつ簡潔な説明です。



- 1). MENUボタンを押して、OSDウィンドウを起動してください。
- 2). キーガイドに従って、OSD設定を移動または選択（調整）してください。
- 3). OSDロック／アンロック機能：OSDが非アクティブな状態で下矢印ボタンを10秒間長押しすると、OSDのロックまたはアンロックが切り替わります。

ゲーム設定



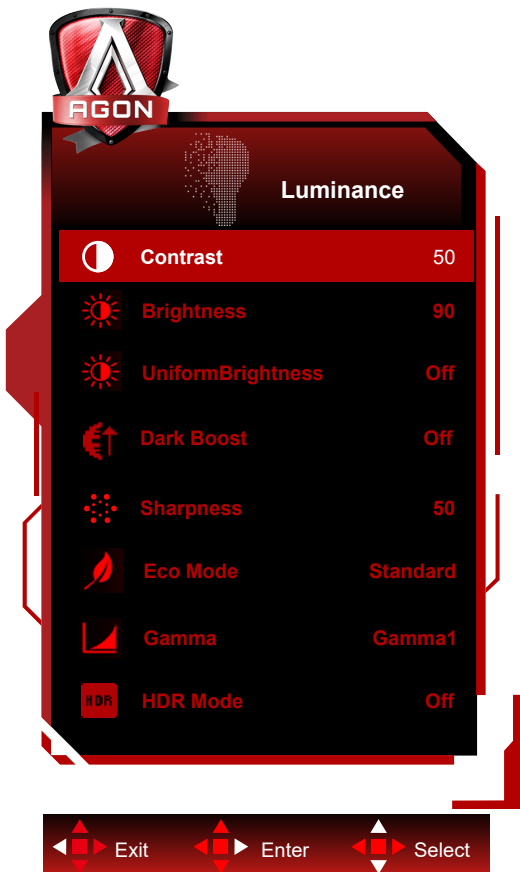
	ゲームモード	オフ	ゲームモードによる最適化は行われません。
		FPS	FPS (ファーストパーソン・シューティング) ゲーム用です。暗部の黒レベルのディテールを改善します。
		RTS	RTS (リアルタイムストラテジー) ゲーム用です。画質を向上させます。
		レーシング	レーシングゲーム用です。最も速い応答速度と高い色飽和度を実現します。
		ゲーマー1	ユーザー設定が「ゲーマー1」として保存されています。
		ゲーマー2	ユーザー設定を「ゲーマー2」として保存しました。
		ゲーマー3	ユーザー設定を「ゲーマー3」として保存しました。
	画像比率	フル (16:9) / 1:1 (16:9) / フル (スクエア) / 1:1 (スクエア) / アスペクト / 27" / 24.5"	表示する画像比率を選択してください。
シャドウコントロール	0-20	シャドウコントロールのデフォルト値は0です。0~20の範囲で調整することで、より明瞭な映像になります。映像が暗すぎてディテールが見えにくい場合は、0~20の範囲で調整して明瞭な映像を実現します。	
ゲームカラー	0-20	ゲームカラーでは、彩度を0~20段階で調整し、より鮮やかな映像を得られます。	
スナイパースコープ	オフ / 2X / 3X / 4X	ローカルにズームインして、射撃時のターゲットを容易にします。	


	アダプティブシンク	オン/オフ	アダプティブシンクを無効または有効にします。 アダプティブシンク作動時の注意：アダプティブシンク機能を有効にすると、一部のゲーム環境で画面がちらつくことがあります。
	低入力遅延	オン/オフ	フレームバッファをシャットダウンすると、入力遅延を低減できます。 注：UHD 120Hz/240Hz解像度時、およびPIP/PBPとスナイパースコープがオフの状態でのみ「低入力遅延」を調整できます。 アダプティブシンク状態ではデフォルトで有効になっており、調整できません。
	フレームカウンター	オフ/右上/右下/左下/左上	選択したコーナーにV周波数を表示 (フレームカウンター機能はAMDグラフィックスカードでのみ動作します。)
	HDMI1	コンソール/DVD/PC	接続しているデバイスの種類を選択してください。 HDMI1にゲーム機またはDVDプレーヤーを接続する場合は、HDMI1を「コンソール/DVD」に設定してください。
	HDMI2	コンソール/DVD/PC	接続しているデバイスの種類を選択してください。 HDMI2にゲーム機またはDVDプレーヤーを接続する場合は、HDMI2を「コンソール/DVD」に設定してください。

注:

- 1) 「輝度」メニュー内の「HDRモード」が「オフ」以外に設定されている場合、「シャドウコントロール」と「ゲームカラー」は調整できません。
- 2) 「輝度」メニュー内の「HDR」が「オフ」以外に設定されている場合、「ゲームモード」、「シャドウコントロール」および「ゲームカラー」は調整できません。
- 2) 「カラーセットアップ」メニュー内の「色域」が「sRGB」または「DCI-P3」に設定されている場合、「シャドウコントロール」と「ゲームカラー」は調整できません。

輝度



	コントラスト	0-100	デジタルレジスタ由来のコントラスト
	明るさ	0-100	バックライト調整
	Uniform Brightness	On/Off	均一輝度をオンにすると、SDRモードで白画面のウィンドウサイズが変化しても、ピーク輝度が均一に保たれます。
	ダークブースト	オフ	暗部および明部の画面ディテールを強調し、明部の明るさを調整して過飽和を防ぎます。
		レベル1	
		レベル2	
		レベル3	
	シャープネス	0-100	シャープネスを調整します。
	エコモード	スタンダード	スタンダードモード
		テキスト	テキストモード
		インターネット	インターネットモード
		ゲーム	ゲームモード
		ムービー	ムービーモード
スポーツ		スポーツモード	
リーディング		リーディングモード	
ガンマ	ガンマ1	ガンマ1に調整	
	ガンマ2	ガンマ2に調整	
	ガンマ3	ガンマ3に調整	


	HDR	オフ	使用目的に応じてHDRプロファイルを設定してください。 注: HDR信号が検出されると、HDRオプションが表示され、調整可能になります。
		DisplayHDR	
		HDRピーク	
		HDRピクチャー	
		HDRムービー	
	HDRモード	HDRゲーム	映像の色とコントラストを最適化し、HDR効果をシミュレートします。 注: HDR信号が検出されない場合、HDRモードのオプションが調整用に表示されます。
		オフ	
		HDRピクチャー	
		HDRムービー	
		HDRゲーム	

注:

- 1). 「HDRモード」が「オフ」以外に設定されている場合、「コントラスト」、「エコモード」、「ガンマ」、「ダークブースト」は調整できません。
- 2). 「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「輝度」以下のすべての項目は調整できません。
次の条件の場合:「HDR」が次に設定されているとき:「HDRピーク」,「HDRピクチャー」,「HDRムービー」,「HDRゲーム」,「ECOモード」,「ガンマ」
調整できません。
- 3). 「カラーセットアップ」内の「色域」が「sRGB」または「DCI-P3」に設定されている場合、「コントラスト」「ダークブースト」「ECOモード」「ガンマ」「HDR」/「HDRモード」の項目は調整できません。

OLEDケア／エクストラ



	ピクセルオービティング	オフ／弱／中／強	<p>オービティング機能は、1秒ごとに表示画像をピクセル単位でわずかにずらし、焼き付きを防止します。</p> <p>この機能はデフォルトで「オン（弱）」に設定されています。「弱」は最もわずかに、「強」は最も大きく画像をずらします。「オフ」にすると動きが無効になり、焼き付きのリスクが高まります。この設定はOSDメニューで行えます。</p>
	自動警告	オン／オフ	<p>「ピクセルリフレッシュ」の自動警告機能を有効／無効にします。</p> <p>モニターは累計使用時間が24時間ごとに「自動警告」を表示し、「ピクセルリフレッシュ」の実行を促します。</p> <p>「ピクセルリフレッシュ」の自動警告を停止するには「オフ」を選択してください。ただし、推奨される「ピクセルリフレッシュ」の実行タイミングを守らないと、画面の焼き付きリスクが高まる可能性があります。ご注意のうえ、お進めください。</p>
	ピクセルリフレッシュ	オン／オフ	<p>この機能は、イメージリテンション（焼き付き）を軽減するのに役立ちます。</p> <p>起動後、メニューのプロンプトで「はい」を選択してください。ディスプレイは画面をシャットダウンし、メンテナンスサイクルを実行します。サイクル実行中、電源インジケータは白く点滅（1秒点灯／1秒消灯）し、所要時間は約10分です。サイクル終了後、電源インジケータは消灯し、ディスプレイはスタンバイ状態になります。</p>

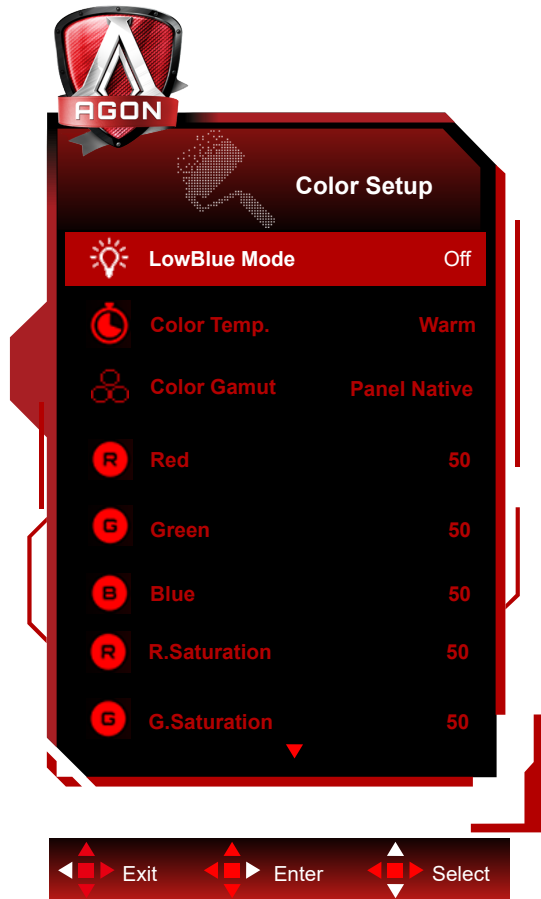
スクリーンセーバー	オフ/スロー/ファスト	一定時間静止画像が検出されると、スクリーンセーバー機能により画面が暗くなり、パネルの焼き付きを防止します。動画が検出されると、モニターは輝度を以前の作業状態に復元します。デフォルト設定はスローですが、ファストに変更するとスクリーンセーバーがより早く動作します。画面保護のため、スクリーンセーバーを常にスローまたはファストに設定することを強く推奨します。接続機器側でもスクリーンセーバーを使用するよう設定することを推奨します。
ロゴ保護	オフ/1/2	画面に複数の静止ロゴが検出された場合は、ロゴ保護をオンにすることを推奨します。これにより、ロゴが表示されている領域の輝度が低下し、焼き付きを防止します。
境界ディマー	オフ/1/2/3	特殊なアスペクト比による画面端の黒帯や分割画面表示時、境界ディマー機能は明るさの差が大きい特定領域を自動検出し、その部分の輝度を自動で低下させます。
タスクバーディマー	オフ/1/2/3	タスクバーディマー機能により、画面上のタスクバー領域の輝度が低下します。タスクバー以外の領域では、輝度の変化は目立ちません。
サーマルプロテクション	オフ/オン	モニターの温度が摂氏60度を超えた場合、サーマルプロテクション機能が自動的に画面の輝度を低下させ、適切な放熱を確保します。この機能をモニターでオンにすることを推奨します。
入力切替	自動/HDMI1/HDMI2/DP/USB Type-C*	入力信号ソースを選択してください。
USB	オフ/高解像度/高速データ転送	USBコネクタのデータ転送優先または解像度優先を設定してください。
USB選択	自動/USB Type-C/USB UP	USBアップストリームデータパスを選択してください。
オフタイマー	0~24時間	DC電源オフ時間を設定してください。
DDC/CI	有効/無効	DDC/CIサポートをオン/オフにします。
リセット	有効/無効	メニューを初期設定に戻します。
ピクセルリフレッシュ後の時間		前回のピクセルリフレッシュ操作実行後、画面が点灯している時間を時間単位で示します。ピクセルリフレッシュの実行を促すメッセージが24時間ごとに自動で表示されます。
ピクセルリフレッシュ回数		ピクセルリフレッシュの実行回数を記録します。


注記

※：本機能を利用するには、接続機器がUSB Type-C (DisplayPort ALTモード) をサポートする必要があります。初回使用時またはOSDメニューをリセットした後は、USB機能はデフォルトでオフになり、USB Type-Cへの給電も行えません。以下のいずれかの方法で再度有効化できます。

- 1) モニターの電源を合計2回オン/オフする。
- 2) OSDメニューで「USB」オプションを「オフ」以外の状態に設定する。

カラーセットアップ



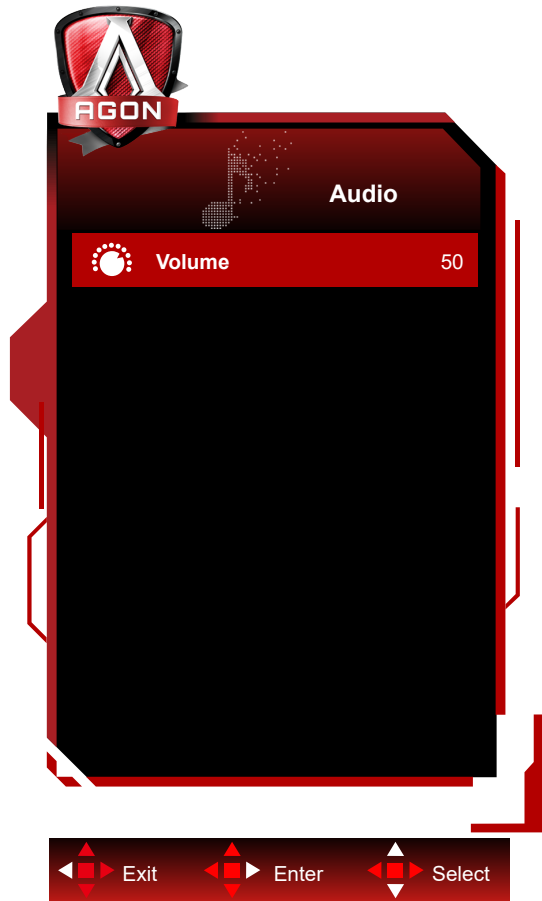
	ローブルーモード	オフ/マルチメディア/インターネット/オフィス/リーディング	色温度を制御してブルーライトを低減します。
	色温度	ウォーム	EEPROMからウォーム色温度を呼び出します。
		ノーマル	EEPROMからノーマル色温度を呼び出します。
		クール	EEPROMからクール色温度を呼び出します。
		ユーザー	EEPROMからユーザー設定の色温度を復元します。
	色域	パネルネイティブ	標準色域パネル
		sRGB	sRGB色域
		DCI-P3	DCI-P3色域
	赤	0-100	デジタルレジスタからの赤ゲイン
	緑	0-100	デジタルレジスタからの緑ゲイン
	青	0-100	デジタルレジスタからの青ゲイン
	R.彩度	0-100	R.彩度を調整
	G.彩度	0-100	G.彩度を調整
	B.彩度	0-100	B.彩度を調整
	C.彩度	0-100	C.彩度を調整してください。
M.彩度	0-100	M.彩度を調整してください。	
Y.彩度	0-100	Y.彩度を調整してください。	
R.色相	0-100	R.色相を調整してください。	
G.色相	0-100	G.色相を調整してください。	


	B.色相	0-100	B.色相を調整してください。
	C.色相	0-100	C.色相を調整してください。
	M.色相	0-100	M.色相を調整してください。
	Y.色相	0-100	Y.色相を調整してください。

注:

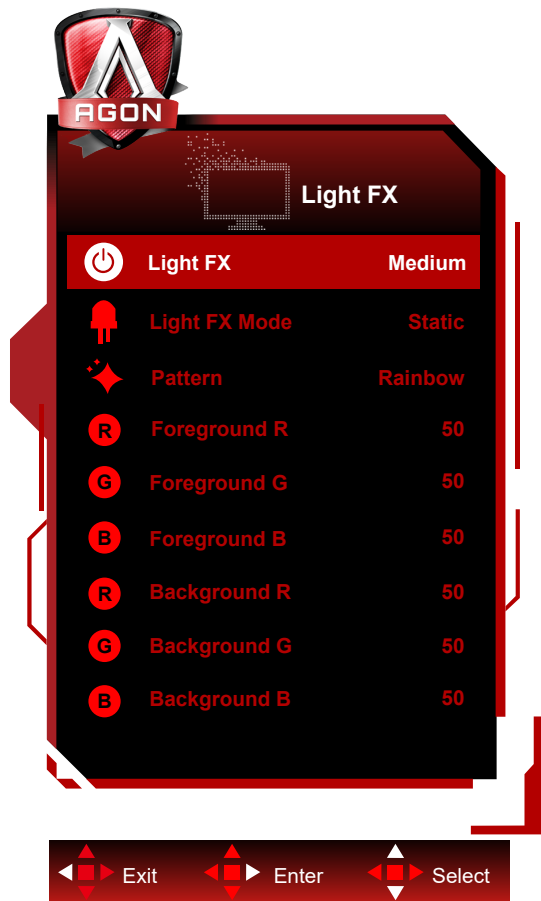
- 1). 「輝度」内の「HDRモード」／「HDR」が「オフ」以外に設定されている場合、「カラーセットアップ」以下のすべての項目は調整できません。
- 2). 「色域」を「sRGB」または「DCI-P3」に設定すると、「カラーセットアップ」内のすべての項目は調整できません。


オーディオ



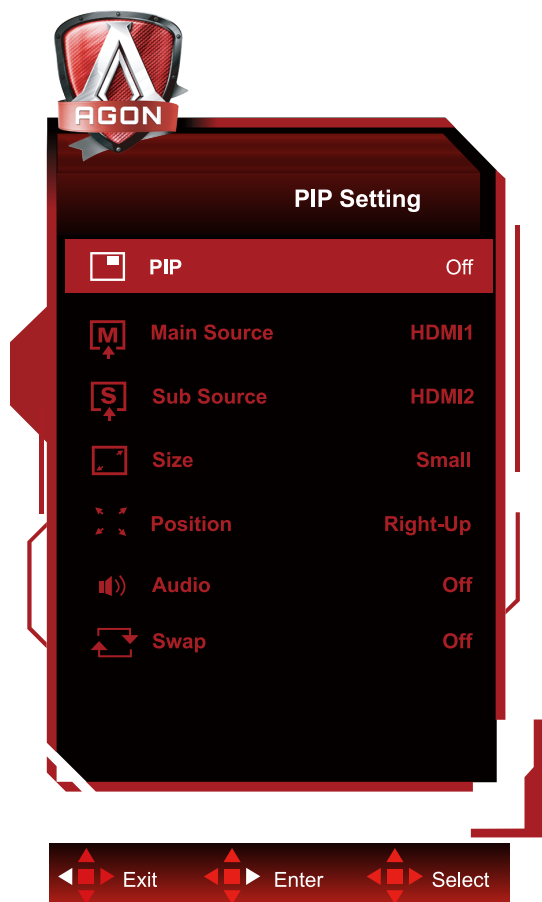
	ボリューム	0-100	ボリューム設定を調整します。
---	-------	-------	----------------

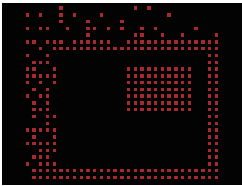
ライトFX



	ライトFX	オフ/低/中/強	ライトFXの明るさを選択してください。
	ライトFXモード	オーディオ1/オーディオ2/スタティック/ダークポイントスイープ/グラデーションシフト/スプレッドフィル/ドリップフィル/スプレッドイングドリップフィル/フリージング/ライトポイントスイープ/ズーム/レインボー/ウェーブ/フラッシング/デモ	ライトFXモードを選択してください。
	パターン	赤/緑/青/レインボー/ユーザー定義	ライトFXパターンを選択してください。
	前景R	0-100	パターン設定を「ユーザー定義」にした場合、ライトFXの前景色を調整できます。
	前景G		
	前景B		
	背景R	0-100	パターン設定を「ユーザー定義」にした場合、ライトFXの背景色を調整できます。
背景G			
背景B			

PIP設定



	PIP	オフ / PIP / PBP	PIP または PBP を無効または有効にします。
	メインソース		メイン画面のソースを選択します。
	サブソース		サブ画面のソースを選択します。
	サイズ	小 / 中 / 大	画面サイズを選択します。
	位置	右上	画面の位置を設定します。
		右下	
		左上	
		左下	
オーディオ	オン：PIPオーディオ オフ：メインオーディオ	オーディオ設定を無効または有効にします。	
スワップ	オン：スワップ	画面ソースを切り替えます。	
	オフ：なし		

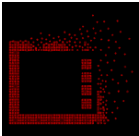
注:

- 1) 「輝度」メニュー内の「HDR」がオフ以外に設定されている場合、「PIP設定」内のすべての項目は調整できません。
- 2) PBP/PIPを有効にした場合、メイン画面／サブ画面の入力ソースの互換性は下記の表のとおりです。

PBP/PIP		メインソース			
		HDMI1	HDMI2	DP	USB Type-C
サブソース	HDMI1	✓	✓	✓	✓
	HDMI2	✓	✓	✓	✓
	DP	✓	✓	✓	✓
	USB Type-C	✓	✓	✓	✓

OSD設定



	言語		OSD言語を選択します。
	タイムアウト	5-120	OSDタイムアウトを調整します。
	H位置	0-100	OSDの水平位置を調整します。
	V位置	0-100	OSDの垂直位置を調整します。
	透明度	0-100	OSDの透明度を調整します。
	休憩リマインダー	オン/オフ	連続使用1時間ごとに休憩を促すリマインダーを有効にし、反復性ストレス障害を予防します。
	ユーザーキー	ゲームモード / スナイパースコープ / フレームカウンター / ピクセルリフレッシュ	左キーでショートカットメニューをユーザーが設定します。

LEDインジケータ

ステータス	LEDカラー
フルパワーモード	ホワイト
アクティブオフモード	オレンジ
ピクセルリフレッシュ 実行中	白色点滅（1秒点灯／1秒消灯）
OLEDパネルの異常	オレンジ点滅（1秒点灯／1秒消灯）
シャットダウンモード	インジケータが点灯していません。

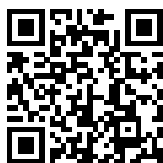
トラブルシューティング

問題	考えられる解決策
電源インジケータが点灯していません。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源が入っているか確認してください。 ● 電源コードが接続されているか確認してください。
電源インジケータは点灯していますが、画面に画像が表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> ● コンピューターの電源が入っているか確認してください。 ● コンピューターのグラフィックスカードが確実に差し込まれているか確認してください。 ● ディスプレイの信号ケーブルがコンピューターに正しく接続されているか確認してください。 ● ディスプレイの信号ケーブルのプラグを確認し、ピンが曲がっていないことを確認してください。 ● コンピューターのキーボードにあるCaps Lockキーのインジケータを観察し、コンピューターが動作しているか確認してください。
画像が表示されず、電源インジケータがオレンジ色で点滅しています。	<ul style="list-style-type: none"> ● OLEDパネルが誤作動を起こし、正常に動作しません。AOCアフターサービス担当者にご相談ください。
プラグ・トゥ・ユースが実現できません。	<ul style="list-style-type: none"> ● プラグ・トゥ・ユースに対応しているか確認してください。 ● アダプターがプラグ・トゥ・ユースに対応しているか確認してください。
画像が暗いです。	<ul style="list-style-type: none"> ● 輝度とコントラスト比を調整してください。
画像が跳ねたり、波打ったりしています。	<ul style="list-style-type: none"> ● 周辺に電子機器や電気機器があり、電磁干渉を引き起こしている可能性があります。
画面に「信号ケーブルが接続されていません」または「信号なし」と表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 信号ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ● 信号ケーブルのプラグのピンが損傷していないか確認してください。 ● ピクセルリフレッシュ機能は、ディスプレイメニューから有効化および実行することで、発生した焼き付きを解消できます。この機能を複数回実行することで、望ましい画像表示効果を得ることができます。画面のメンテナンスに関するその他の手順については、公式ウェブサイトの取扱説明書をご参照ください。
画面に「無効な入力」と表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> ● コンピューターが不適切な表示モードに設定されていないか確認してください。詳細な取扱説明書に記載されている表示モードに再設定してください。
焼き付き	<ul style="list-style-type: none"> ● OLEDパネルの特性上、発生した焼き付きを解消するため、ディスプレイメニューからピクセルリフレッシュ機能を有効にして実行できます。良好な画像表示効果を得るには、この機能を複数回実行することを推奨します。画面のメンテナンスに関するその他の手順については、公式ウェブサイトの取扱説明書をご参照ください。
規制およびサービス	<p>規制およびサービス情報については、www.aoc.com をご参照ください（お住まいの国で購入されたモデルを検索し、サポートページより「規制およびサービス情報」をご確認ください）。</p>

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	AG326UZD2		
	駆動方式	OLED		
	表示可能画像サイズ	80.3 cm (対角)		
	ピクセルピッチ	0.1814 mm (H) × 0.1814 mm (V)		
	表示色数	10.7億色 ^[1]		
その他	水平走査周波数範囲	30k-570kHz		
	水平走査サイズ (最大)	699.48 mm		
	垂直走査周波数範囲	48-240Hz		
	垂直走査サイズ (最大)	394.73 mm		
	最適プリセット解像度	3840×2160@60Hz		
	最大解像度	3840×2160@240Hz ^[2]		
	Plug & Play	VESA DDC2B/CI		
	コネクタ	HDMI×2 / DisplayPort / USB Type-C / USBアップストリーム / USB×2 (うち1ポートは急速充電対応) / ヘッドフォン		
	電源	100-240V~ 50/60Hz 3A		
	消費電力	通常時 (デフォルトの明るさおよびコントラスト)	123 W	
		最大 (明るさ=100、コントラスト=100)	≤290 W	
		スタンバイモード	≤0.5 W	
	発熱量	通常動作時	419.80 BTU/hr (typ.)	
スリープ (スタンバイモード)		<1.71 BTU/hr		
オフモード		<1.02 BTU/hr		
オフモード (ACスイッチ)		0 BTU/hr		
USB	USB Type-C	両面对応プラグ		
	高速データ転送	データおよび映像伝送		
	DP	内蔵DP Altモード		
	USB Type-C パワーデリバリー	USB PD バージョン3.0		
	パワーデリバリー	最大65W (5V/3A、7V/3A、9V/3A、10V/3A、12V/3A、15V/3A、20V/3.25A)		
環境条件	温度	動作時	0°C~40°C	
		非動作時	-25°C~55°C	
	湿度	動作時	10%~85% (結露なし)	
		非動作時	5%~93% (結露なし)	
	高度	動作時	0m~5000m (0ft~16404ft)	
		非動作時	0m~12192m (0ft~40000ft)	



[1]:本製品がサポートする最大表示色数は10億7,000万色であり、以下の設定条件が必要です(一部のグラフィックスカードの出力制限により、実際の表示色数に差異が生じる場合があります)。

信号バージョン カラーフォーマット 状態 カラービット	HDMI2.1		DP2.1		USB Type-C/ USB 高速データ転送		USB Type-C/ USB 高解像度	
	YCbCr422	YCbCr444	YCbCr422	YCbCr444	YCbCr422	YCbCr444	YCbCr422	YCbCr444
	YCbCr420	RGB	YCbCr420	RGB	YCbCr420	RGB	YCbCr420	RGB
3840×2160 240Hz 10bpc	OK	OK	OK	OK	\	\	OK	OK
3840×2160 240Hz 8bpc	OK	OK	OK	OK	\	\	OK	OK
3840×2160 165Hz 10bpc	OK	OK	OK	OK	\	\	OK	OK
3840×2160 165Hz 8bpc	OK	OK	OK	OK	\	\	OK	OK
3840×2160 144Hz 10bpc	\	\	OK	OK	OK	OK	OK	OK
3840×2160 144Hz 8bpc	\	\	OK	OK	OK	OK	OK	OK
3840×2160 120Hz 10bpc	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
3840×2160 120Hz 8bpc	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
3840×2160 60Hz 10bpc	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
3840×2160 60Hz 8bpc	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
3840×2160 30Hz 10bpc	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
3840×2160 30Hz 8bpc	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
低解像度 10bpc	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK
低解像度 8bpc	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK

注:NVIDIA® グラフィックスカードはDisplayPortインターフェースの使用を推奨します。AMD® グラフィックスカードはHDMIまたはDisplayPortインターフェースを使用できます。

[2]:HDMI2.1信号入力時にUHD 144Hz/165Hz/240Hzを達成するには、DSC対応のビデオカードを使用する必要があります。DSC対応については、お使いのグラフィックスカードメーカーにお問い合わせください。

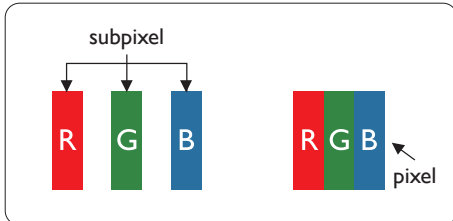
[3]:DisplayPort2.1インターフェースはUHBR20をサポートし、総帯域幅80 Gbpsを実現します。HDMI2.1インターフェースはFRL6をサポートし、総帯域幅48 Gbpsを実現します。

AOCモニター パネル画素欠陥ポリシー

AOCは最高品質の製品の提供を目指しています。当社は業界で最も先進的な製造プロセスを採用し、厳格な品質管理を実施しています。ただし、モニターに使用されるパネル上に画素またはサブ画素の欠陥が発生することが稀にあります。

いかなるメーカーもすべてのパネルが画素欠陥ゼロであることを保証することはできませんが、AOCは許容レベルを超える欠陥があるモニターを保証期間中に修理または交換いたします。本通知では、画素欠陥の種類を分類し、各タイプごとの許容欠陥レベルを定義しています。保証に基づき修理または交換を受けるには、モニターパネル上の画素欠陥数がこれらの許容レベルを超えていなければなりません。たとえば、モニターのサブ画素のうち、欠陥があるものは0.0004%を超えてはなりません。

さらに、AOCは、他のものよりも目立ちやすい特定のタイプまたは組み合わせの画素欠陥に対して、より厳しい品質基準を設けています。本ポリシーは世界中で有効です。



画素とサブ画素

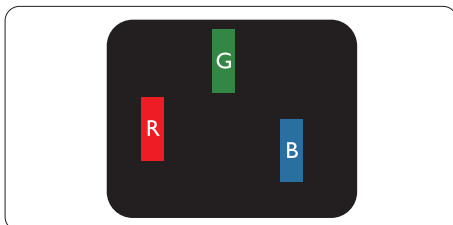
画素（ピクセル）は、赤、緑、青の3つの原色のサブ画素で構成されています。多数の画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が点灯している場合、赤、緑、青の3色のサブ画素が合わさって1つの白い画素として見えます。すべてが消灯している場合、赤、緑、青の3色のサブ画素が合わさって1つの黒い画素として見えます。点灯・消灯のその他の組み合わせでは、他の色の単一画素として見えます。

画素欠陥の種類

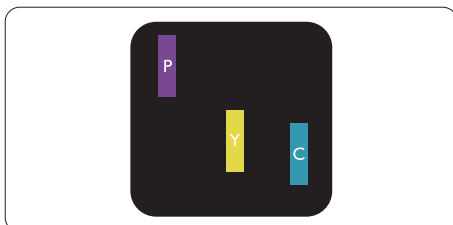
画素およびサブ画素の欠陥は、画面にさまざまな形で現れます。画素欠陥には2つのカテゴリがあり、各カテゴリ内には複数のサブ画素欠陥のタイプがあります。

明点欠陥

明点欠陥とは、常に点灯（「オン」）している画素またはサブ画素のことです。つまり、明点とは、モニターが暗いパターンを表示している際に画面で目立つサブ画素のことです。明点欠陥の種類は以下のとおりです。

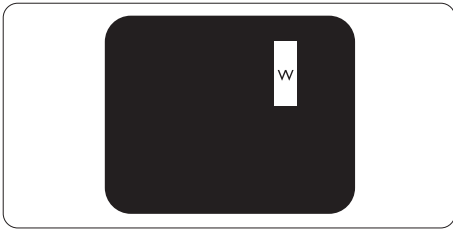


赤、緑、または青のサブピクセルが1つ点灯している状態。



隣接する2つのサブピクセルが点灯している状態：

- 赤＋青＝紫
- 赤＋緑＝黄
- 緑＋青＝シアン（ライトブルー）



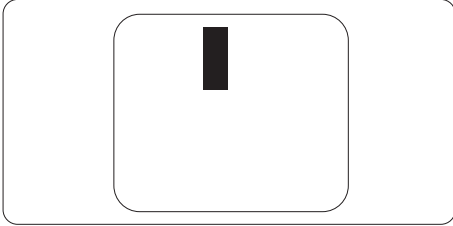
隣接する3つのサブピクセルが点灯している状態（白ピクセル1つ）。

注

赤または青の明点欠陥は周囲のドットよりも50%以上明るく、緑の明点欠陥は周囲のドットよりも30%以上明るい必要があります。

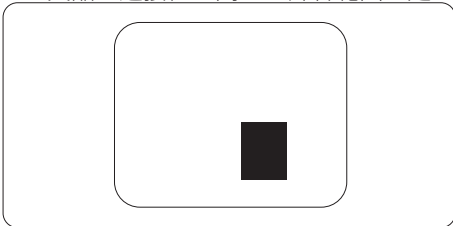
暗点欠陥

暗点欠陥は、常に暗い（オフ）状態のピクセルまたはサブピクセルとして現れます。つまり、モニターが明るいパターンを表示している際に、画面で目立つサブピクセルが暗点となります。暗点欠陥の種類は以下のとおりです。



ピクセル欠陥の近接性

同一タイプのピクセルおよびサブピクセル欠陥が互いに近接している場合、より目立ちやすくなるため、AOCではピクセル欠陥の近接性に関する許容範囲も定めています。



ピクセル欠陥の許容範囲

保証期間中にピクセル欠陥により修理または交換を受けるには、AOC製モニターパネルのピクセルまたはサブピクセル欠陥が、Webマニュアルに記載されている許容範囲を超えている必要があります。

明点欠陥	許容レベル
発光サブピクセル1個	0
隣接する発光サブピクセル2個	0
隣接する発光サブピクセル3個（白点1ドット）	0
明点欠陥間の距離*	該当なし
全種類の明点欠陥の合計数	0
暗点欠陥	許容レベル
非発光サブピクセル1個	5個以下
隣接する暗いサブピクセル2個	2個以下
隣接する暗いサブピクセル3個	1個以下
黒ドット欠陥2個間の距離*	≥5mm
全種類の黒ドット欠陥合計数	5個以下
ドット欠陥総数	許容レベル
全種類の明ドットおよび黒ドット欠陥合計数	5個以下

注

*: 隣接するサブピクセル欠陥が1個または2個＝ドット欠陥1個。

プリセットディスプレイモード

PC解像度

画像比率 信号バージョン 状態 解像度	フル (16:9) 1:1(16:9)		フル (スクエア) / 1:1 (スクエア) / アスペクト		27"		24.5"	
	HDMI2.1	DisplayPort2.1 USB Type-C	HDMI2.1	DisplayPort2.1 USB Type-C	HDMI2.1	DisplayPort2.1 USB Type-C	HDMI2.1	DisplayPort2.1 USB Type-C
640×480/60Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
640×480/67Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
640×480/72Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
640×480/75Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
640x480/100Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
640x480/120Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
720x400/70Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
800x600/56Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
800x600/60Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
800x600/72Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
800x600/75Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
800x600/100Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
800x600/120Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
832x624/75Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
1024x768/60Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
1024x768/70Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
1024x768/75Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
1024x768/240Hz			√	√	√	√	√	√
1280x960/60Hz			√	√				
1280x960/240Hz			√	√	√	√	√	√
1280x1024/60Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
1280x1024/75Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
1280×1024/240Hz			√	√	√	√	√	√
1440×1080/240Hz			√	√				
1728×1080/240Hz			√	√				
1920×1080/240Hz	√	√						
1920×1440/160Hz			√	√				
2560×1440/120Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
2560×1440/144Hz	√	√						
2992×1668/60Hz							√	√
2992×1668/120Hz							√	√
2992×1668/240Hz							√	√
3288×1850/60Hz					√	√		
3288×1850/120Hz					√	√		
3288×1850/240Hz					√	√		
3840×2160/30Hz	√	√						
3840×2160/60Hz	√	√						
3840×2160/120Hz	√	√						
3840×2160/144Hz	√	√						
3840×2160/165Hz	√	√						
3840×2160/240Hz	√	√						

ビデオ解像度

解像度 画像比率 信号バージョン 状態	フル (16:9) 1:1(16:9)		フル (スクエア) / 1:1 (スク エア) / アスペクト		27"		24.5"	
	HDMI2.1	DisplayPort2.1 USB Type-C	HDMI2.1	DisplayPort2.1 USB Type-C	HDMI2.1	DisplayPort2.1 USB Type-C	HDMI2.1	DisplayPort2.1 USB Type-C
640×480p、59.94Hz/60Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
720×480p、59.94Hz/60Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
720×576p、50Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
1280×720p、50Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
1280×720p、59.94Hz/60Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
1920×1080i、50Hz		√		√		√		√
1920×1080p、50Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
1920×1080i、59.94Hz/60Hz		√		√		√		√
1920×1080p、59.94Hz/60Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
1920×1080p、119.88Hz/120Hz	√	√	√	√	√	√	√	√
3840×2160p、23.98Hz/24Hz	√		√		√		√	
3840×2160p、25Hz	√		√		√		√	
3840×2160p、29.97Hz/30Hz	√		√		√		√	
3840×2160p、50Hz	√							
3840×2160p、59.94Hz/60Hz	√							
3840×2160p、100Hz	√		√		√		√	
3840×2160p、119.88Hz/120Hz	√							

注

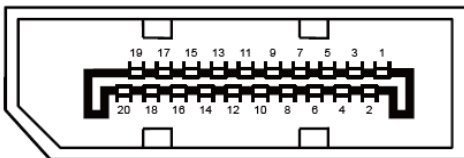
- 希望する画質を得るには、上記の表を参照し、入力信号ソースの解像度を設定してください。設定可能な解像度は信号出力デバイスによって異なります。コンソールゲームの場合は「ビデオ解像度」を、PCゲームの場合は「PC解像度」を参照してください。
- モニターの「アスペクト比」設定を変更するには、OSDメニュー → 「ゲーム設定」 → 「アスペクト比調整」へ進んでください。
- 上記の解像度を正常に動作させるには、事前にグラフィックスカードの互換性を確認してください。グラフィックスカードの仕様により、一部の項目が非表示になる場合があります。グラフィックスカードの実際のサポート状況をご確認ください。
- VESA規格に基づき、オペレーティングシステムやグラフィックスカードによっては、リフレッシュレート（垂直周波数）の計算時に若干の誤差（±1Hz）が生じる場合があります。実際の使用環境に応じて、具体的なリフレッシュレート（フィールド周波数）が適用されます。

ピン割り当て



19ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDSデータ2+	9.	TMDSデータ0-	17.	DDC/CECグラウンド
2.	TMDSデータ2シールド	10.	TMDSクロック+	18.	+5V電源
3.	TMDSデータ2-	11.	TMDSクロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDSデータ1+	12.	TMDSクロック-		
5.	TMDSデータ1シールド	13.	CEC		
6.	TMDSデータ1-	14.	予約済み (デバイス側は未接続)		
7.	TMDSデータ0+	15.	SCL		
8.	TMDSデータ0シールド	16.	SDA		



20ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	Return DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグ&プレイ DDC2B機能

このモニターは、VESA DDC規格に準拠したVESA DDC2B機能を備えており、モニターがホストシステムに自身の識別情報を通知できるほか、使用されるDDCのレベルに応じてディスプレイ機能に関する追加情報を送信できます。

DDC2Bは、I2Cプロトコルに基づく双方向データチャネルです。ホストは、DDC2Bチャネル経由でEDID情報を要求できます。